

第5号

W A K A

G I

若

樹

校訓：伸びていく 教育目標：自立力・社会力



杉並区立東田中学校



東京都杉並区成田東 3-19-17

電話：03-3313-1461 FAX：03-3313-4704

「奏でよう東田のハーモニー」

これは10月21日（木）に杉並公会堂で行われた合唱コンクールのスローガンです。昨年度はコロナにより中止、一昨年度は台風の影響で杉並公会堂が使用できず、学年別に学校での実施となったため、全校生徒がそろって杉並公会堂で実施するのは3年ぶりとなりました。

昨年3月の休校に始まり1年半もの間、学校の教育活動に様々な制限がかけられてきました。音楽の授業でも歌うことが制限されたため、この1年半の間生徒たちは思いっきり歌うという経験をほとんどしてきませんでした。合唱は3年間かけて積み上げていくことで素晴らしいものになりますが、2、3年生にとってはそのうちの半分以上がそっくり抜け落ちたこととなります。また、今回コロナ禍でクラス練習の回数を減らしたこともあり、名前は「合唱コンクール」ですが、内容はコンクール形式をとらず発表会形式としました。

コンクールであれば「賞を取る」という目標があり、モチベーションも高まりますが、発表会となると、目標設定が難しく生徒のモチベーションが高まるかどうか心配でした。しかし、

その心配もよそに、生徒たちは自分たちの合唱を作り上げるために真剣に努力していました。

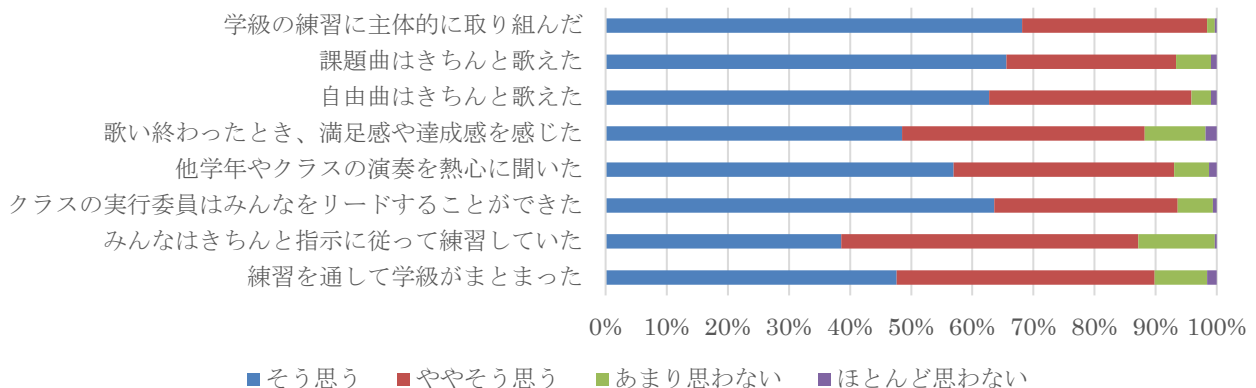
「賞を取る」という目標ではなく、今回のスローガンである「奏でよう東田のハーモニー」という目標に向かって頑張っていました。そして、全校生徒の気持ちが一つになり、見事に「東田のハーモニー」を奏でてくれたと思います。下に合唱コンクール後に取った生徒アンケートの結果を載せておきました。この結果からも生徒たちが頑張った様子がうかがえると思います。

今回の合唱コンクールは3年間のブランクを経た後に実施されました。その意味では、東田中学校合唱コンクールの再出発であり、新たな伝統の始まりだと思います。3年生にとっては最初で最後となりましたが、1、2年生は来年・再来年とさらに素晴らしい「東田のハーモニー」を奏でられるようにこれからも頑張ってください。期待しています。

最後に、合唱コンクール後に、校舎に掲示されていたスローガンが次のように変わっていました。

「これからも奏でよう東田のハーモニー」

合唱コンクール生徒アンケート



合唱コンクール

〈印象に残った合唱曲(自由曲)〉

- 1年 A組→男女共に声量が同じくらいできれいな声と思った。
 B組→語りかける感じが良かった。
 C組→クラスが一体となってきれいな歌だった。
 D組→自然と歌いたくなる。ハモリが良い。
- 2年 A組→強弱がしっかりとしていて、男女のバランスが良かった。
 B組→強弱の上手さから苦勞が分かる。
 C組→一つのまとまりを感じた。
- 3年 A組→アカペラの迫力がすごかった。
 B組→男女の声がとてもそろっていて気持ち伝わった。
 C組→自分達へのメッセージのようだった。

台風による延期となった一昨年、昨年は新型コロナウイルス非常事態宣言による中止。やっと3年ぶりに杉並公会堂での合唱コンクールが実施できました。事前の練習から新型コロナウイルス感染症感染防止対策、内容や時間の変更、当日は3学年保護者以外の参観中止、マスク着用したままの合唱と様々な厳しい条件のなかでしたが、普段の学校とは違うホールでの雰囲気を感じながら無事実施することができました。最後の3年生にとっては思い出に残る合唱となりました。

←実行委員会「合唱コンクールだより」生徒アンケート集計結果から



東田中学校学校運営協議会

今年度第6回運営協議会を10月16日土曜に開催しました。この日は済美教育センターの学校経営アドバイザー森山先生を講師にお招きし「特別支援教育」に関する研修会も行いました。

9月に任期終了で吉藤委員、間淵委員、鈴木委員がお辞めになりました。4年間大変お世話になりました。10月から石原委員と高橋委員が新委員として任命されました。

第7回は11月10日水曜 16時～予定しています。学校運営協議会は公開していますので参観可能です。参加希望があれば事前に学校(副校長)までご連絡下さい。

面談 3 学年

10月25日～11月
1日3学年は進路に関
する相談として三者面
談を行いました。



理科出前授業 3 学年

今年も体育館に
巨大なドームを設
置してプラネタリ
ウムの授業が行わ
れました。



自轉車安全教室

10月26日前日の雨で
校庭での実施が心配されま
したが、ポカポカ陽気の気
持ちよい天気で実施するこ
とができました。常にルール
を守って交通安全！



区特定課題調査結果

前号に続き5月実施の特定課題調査集計結果です。今回は意識・実態調査の結果を掲載します。

令和3年杉並区 意識・実態調査結果				1学年			2学年			3学年		
分類		領域	平均(肯定4～否定1)			平均(肯定4～否定1)			平均(肯定4～否定1)			
			杉並区	東田中	差	杉並区	東田中	差	杉並区	東田中	差	
自己意識	A	学校生活の充実度	2.96	2.87	▲ 0.09	2.87	2.86		2.86	2.79	▲ 0.07	
	B	自己効力感（自由の感度）	3.04	3.11	0.07	2.93	2.99	0.06	2.94	2.96		
	C	他者への受容（相互承認の感度）	3.28	3.33		3.24	3.24		3.27	3.21	▲ 0.06	
	D	他者からの受容（相互承認の感度）	3.29	3.33		3.19	3.09	▲ 0.10	3.20	3.17		
	E	自己の受容（自己承認の感度・自己肯定感）	2.45	2.58	0.13	2.27	2.40	0.13	2.27	2.32		
	F	探究の情動（内発的な学習意欲）	3.10	3.11		3.05	3.17	0.12	3.09	3.05		
	G	主体的な学び（内発的な学習意欲）	3.04	3.01		2.93	2.99	0.06	3.00	2.88	▲ 0.12	
	H	時間的展望	3.17	3.28	0.11	2.98	3.00		2.95	2.95		
	I	道徳的実践力	2.87	2.90		2.79	2.79		2.81	2.75	▲ 0.06	
	J	生命尊重体験	3.20	3.28	0.08	3.15	3.16		3.15	3.18		
	K	国際社会への関心・関わり	2.96	2.96		2.87	3.07	0.20	2.94	2.90		
	L	住んでいる地域への関心・関わり	2.93	3.04	0.11	2.79	2.90	0.11	2.80	2.78		
M	集合的（社会）効力感（相互触発の感度）	3.24	3.28		3.12	3.15		3.13	3.05	▲ 0.09		
生活	N	基本的な生活習慣	3.05	3.12	0.08	3.01	3.08	0.08	2.99	2.95		
学習状況	O	学習成果の実感	2.79	2.77		2.71	2.68		2.70	2.60	▲ 0.10	
	P	学習方略一般（学び方）	2.85	2.92	0.06	2.74	2.75		2.78	2.63	▲ 0.16	
	Q	個別の学び（学びの個別化）	2.59	2.54		2.58	2.56		2.61	2.48	▲ 0.13	
	R	探究の学び（学びの探究化）	2.50	2.45	▲ 0.06	2.42	2.43		2.40	2.17	▲ 0.23	
	S	協同の学び（学びの協同化）	2.81	2.85		2.73	2.74		2.77	2.70	▲ 0.07	
	T	学びの構造転換（国語）	2.67	2.58	▲ 0.08	2.45	2.46		2.53	2.45	▲ 0.08	
	U	学びの構造転換（算数・数学）	2.60	2.66	0.06	2.55	2.52		2.49	2.42	▲ 0.08	
	V	学びの構造転換（理科）	2.60	2.71	0.11	2.48	2.62	0.14	2.50	2.43	▲ 0.08	
	W	学びの構造転換（外国語）	2.33	2.40	0.07	2.45	2.55	0.10	2.47	2.42		
	X	ICTの利活用	3.25	3.07	▲ 0.18	2.57	2.63	0.06	2.69	2.42	▲ 0.27	
令和3年5月11日実施				☆差は0.05以上のものを記載しています。▲は－です。								